

# 平成21年度 商工会事業評価システム 年次報告書

～成果主義を背景とした  
「目標対成果」の自己検証～

おおい町商工会

## 1、評価対象者の概要

### (1) 評価対象商工会名

おおい町商工会

### 所在地

福井県大飯郡おおい町本郷 1 1 9 - 6 - 6

### (2) 商工会の概要

①会員数 251名 ②商工業者数 401名 ③小規模事業者数 378名  
④組織率 62.6% ⑤職員数 6名

### (3) 構成役員

①会長 1名 ②副会長 2名 ③理事 16名  
④監事 2名

### (4) 評価事業期間

平成21年4月1日から平成22年3月31日

### (5) 評価算定者

職名 事務局長 氏名 濱上 雄一

## 2、総括的概要

本年度事業においては、継続的に低下している組織率の改善を図るための会員増強の推進を行うとともに、会員企業への支援施策として、小規模事業者にとって力の弱い部分である情報化の活用や販路開拓に関する部分の支援を重点的な目標に掲げ、積極的な取組みを行った。

会員の増強においては、厳しい経済情勢の中において、廃業や脱退も予想以上に多く、会員数の純増にはいたらなかったものの、推進用冊子の作成や発電所関連事業者を中心に積極的な推進を図ったことで、年度内の加入には至らなかったものの、次年度より加入の内諾を得た企業も15件以上あり、今年度の加入促進活動によって、22年度の会員増強に繋がる成果を得ることができた。

情報化支援関係については100万会員ネットワークHP操作説明会の開催や、県のIT人材活用支援事業を利用し、HP等による情報発信への取組み支援を実施した。

また、販路開拓に関しては、特産品開発をテーマとしたセミナーを開催し、知識や能力の向上に努めた他、専門化によるパッケージデザイン支援や助成金採択事業者の事業実施を支援するなど商品開発面の支援を行った。また全国物産展への出展を支援するなど販売や商談機会の提供にも努めた。

全体としては課題の残る事業も多く、事業評価結果を元に見直しを行い、効果的な事業運営に向けて更なる改善を行っていく必要がある。

### 3、重点課題項目（要因を含む）

#### 1. 目標・計画（当初の方針(目標)や計画など）

(1) 会員増強の推進（組織率）

純増で5事業所の増加を見込み、組織率を県平均の65%を目標とする。

(2) 情報化関連施策普及事業

100万会員ネットワーク HP システムの活用を中心に情報化の推進を図ることで、会員企業の情報化に対する意識向上を目標とする。

(3) 販路開拓支援事業

販路開拓に必要な知識や能力の向上を図ると共に、新規取引先の開拓など実績として販路開拓の成果を上げることが目標とする。

#### 2. 事業の成果・結果（年次の報告事項）

(1) 廃業や脱退が予想以上に多く、当年度内の目標達成には至らなかったが、22年度からの加入について15件以上の内諾が得られた。

(2) 「100万会員ネットワーク HP システム」会員企業の情報化への意識の向上に努め、新たに12件のHP作成に貢献することができた

(3) 補助事業の活用促進により、セミナーの開催による知識の向上や、3件の新商品開発に貢献することができたが、販路開拓については、実績として目に見える成果とまでは至らなかった。

#### 3. 要因分析（成果・結果に至った原因や要因）

(1) 商工業者数が減少する中、年度内の会員増強はできなかったものの、加入推進用パンフレットの作成や発電所関係事業への的を絞った加入促進が、次年度以降の会員増強に繋がった。年度内の加入増加を図るために推進時期の再考が必要である。

(2) HP 操作説明会による周知とあわせ、県のIT人材活用支援事業を活用し、個別にアプローチを行ったことで、HP利用者の増加に繋がった。

(3) 「地域力連携拠点事業」や「ふくい逸品創造ファンド」等の補助事業活用による個別指導によって3件の新商品の開発に貢献した。販路開拓に関してはマーケティング手法や商品自体のブラッシュアップが課題である。

事業評価システム《目標設定・事業評価分析シート》

平成 21 年度

入力年月日	平成 22 年 4 月 23 日
商工会名	おおい町商工会
担当者氏名	徳庄寛学
分析シート枚数	3 枚中 1 枚

実施事業名	I 組織強化関連	会員増強の推進 (1. 組織率)			
項目	内 容				
<b>成果目標</b> (本年度の課題、目標、行動計画内容)	厳しい経済情勢の中、後継者も不足し、廃業や倒産による脱退会員が増加しており、前年度においては新規加入 9 件に対し脱退が 10 名あり、差し引き 1 事業所減少した (64.5)。県内平均 64.6% ----- 新規加入 10 事業所を目標とする。 自然減 (会員 5 事業所・非会員 5 事業所) を想定し、5 事業所の純増を見込み、県平均を上回る。 ----- 未加入事業に対し、役員の協力も得ながら職員ごとに巡回を行い加入促進に努める。 ----- 目標値 65.0%				
<b>事業成果</b> (本年度実績)	加入推進により 4 件の新規加入があったものの、15 件の廃業・脱退があり会員の純増並びに組織向上には至らなかった。 しかしながら、推進用冊子の作成や発電所関連事業者を中心に積極的な推進を図ったことで、年度内の加入には至らなかったものの、次年度より加入の内諾を得た企業も 15 件以上あり、今年度の加入促進活動によって、22 年度の会員増強に繋がる成果を得ることができた。 ----- 目標達成率 96.3%				
<b>評価</b> (目標達成の貢献度)	5	④	3	2	1
	高				低
<b>事業実施結果</b>	判定の区別	①: 継続	2: 見直し	3: 廃止	4: 完了
<b>評価者のコメント欄: 今後の展開及び方向性について改善 (Action) の観点から記入する</b>					
(1) 判定が「1: 継続・2: 見直し」の場合			(2) 判定が「3: 廃止・4: 完了」の場合		
今後においても推進ツール等を準備し、昨年度推進先のフォローを含め、計画的に加入推進を図る。また、推進時期については、なるべく年度の前半に実施することで、年度内の加入増加を図っていく。					

【定量評価基準モデル】

(高) 5	4	3	2	1 (低)
目標を達成した (100%以上)	目標の 90% 超を達成した	目標の 70% 超を達成した	目標の 50% 超を達成した	目標の 50% 以下の達成であった

事業評価システム《目標設定・事業評価分析シート》

平成 21 年度

入力年月日	平成 22 年 4 月 23 日
商工会名	おおい町商工会
担当者氏名	徳庄寛学
分析シート枚数	3 枚中 2 枚

実施事業名	IV 情報化関連	18. 情報化関連施策普及事業							
項目	内 容								
成果目標 (本年度の課題、目標、行動計画内容)	<p>小規模事業者においては情報化に対する理解が不足しており、うまく活用できていない割合が高いのが現状である。</p> <p>情報化へのきっかけとして、比較的簡単に利用できる 100 万会員ネットワーク HP システムの活用を中心に情報化の推進を図ることで、会員企業の情報化に対する意識向上を目標とする。</p> <p>講習会等の開催により 100 万会員ネットワーク HP システムの操作説明等を行うと共に、広報や巡回によって利用率の向上を図る。</p> <p>目標値 5 ランク</p>								
事業成果 (本年度実績)	<p>100 万会員ネットワーク HP システムの操作説明会を開催し、HP を活用した情報発信への取組みについて周知を行うと共に、県の IT 人材活用支援事業を利用し、個別巡回による HP の作成支援を実施した。</p> <p>結果、新たに 12 件の HP 作成に貢献することができた。</p> <p>しかしながら、まだ全体への普及には至っておらず、今後さらなる啓発が必要である。</p>								
評価 (目標達成の貢献度)	5	④	3	2	1				
	高				低				
事業実施結果	判定の区別 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>①: 継続</td> <td>2: 見直し</td> <td>3: 廃止</td> <td>4: 完了</td> </tr> </table>					①: 継続	2: 見直し	3: 廃止	4: 完了
①: 継続	2: 見直し	3: 廃止	4: 完了						

評価者のコメント欄：今後の展開及び方向性について改善 (Action) の観点から記入する

(1) 判定が「1: 継続・2: 見直し」の場合  自発的な利用者についての周知はある程度進んだが、今後は非自発的な企業に対して、巡回等による個別の推進に重点を置きながら、継続して積極的な情報化の推進に努める。 特に 100 万会員ネットワーク HP システムの利用率の向上を目標として取り組む。	(2) 判定が「3: 廃止・4: 完了」の場合
---	-------------------------

【定性評価基準モデル】

(高) 5	4	3	2	1 (低)
優先課題として積極的に取組み目標を達成した (100 点)	積極的に取組んだが目標に至らなかった (75 点)	取組んだが目標達成に不十分であった (50 点)	取組んだが効果がありなかった (25 点)	ほとんど取組めなかった (0 点)

事業評価システム《目標設定・事業評価分析シート》

平成 2 1 年度

入力年月日	平成 2 2 年 4 月 2 3 日
商工会名	おおい町商工会
担当者氏名	徳庄寛学
分析シート枚数	3 枚中 3 枚

<b>実施事業名</b>	VI商工業等地域活性化関連	<b>2 9 . 特産品等開発・販路開拓の取組み</b>							
<b>項 目</b>	<b>内 容</b>								
<b>成果目標</b> (本年度の課題、目標、行動計画内容)	<p>小規模事業者にとっては経営資源の面からも、商品開発や販路開拓の分野は力の弱い部分であり、やる気のある企業にとって、特に支援を必要としている分野でもある。</p> <p>商品開発や販路開拓を行う上で、必要な知識や能力の向上を図ると共に、展示会等への出展による新規取引先の開拓や助成金の活用支援等を行い、商品開発や販路開拓の実績を上げることがを目標とする。</p> <p>セミナー等の開催によって商品開発に関する知識や能力の向上を図る。また、展示会への出展を支援することで、新規取引先の開拓を図る。</p> <p>目標値 5 ランク</p>								
<b>事業成果</b> (本年度実績)	<p>特産品開発をテーマとしたセミナーを開催し、知識や能力の向上に努めた他、専門化によるパッケージデザイン支援や助成金採択事業者の事業実施を支援するなど商品開発面の支援を行った。また全国物産展への出展を支援するなど販売や商談機会の提供にも努めた。商品開発面では 3 件の商品開発に貢献するなど、概ね成果を上げることができたが、販路開拓については、実績として目に見える成果とまでは至らなかった。</p> <p>目標達成率 7 5 %</p>								
<b>評 価</b> (目標達成の貢献度)	5	④	3	2	1				
	高				低				
<b>事業実施結果</b>	判定の区別 <table border="1" style="display: inline-table; margin-left: 10px;"> <tr> <td style="text-align: center;">①: 継続</td> <td style="text-align: center;">2 : 見直し</td> <td style="text-align: center;">3 : 廃止</td> <td style="text-align: center;">4 : 完了</td> </tr> </table>					①: 継続	2 : 見直し	3 : 廃止	4 : 完了
①: 継続	2 : 見直し	3 : 廃止	4 : 完了						
<b>評価者のコメント欄：今後の展開及び方向性について改善 (Action) の観点から記入する</b>									
(1) 判定が「1 : 継続・2 : 見直し」の場合			(2) 判定が「3 : 廃止・4 : 完了」の場合						
助成金等の申請支援や商談会の斡旋等に力を入れながら、商品開発や販路開拓に積極的に取組み、取引先の増加等の実績としての結果に繋がるよう、事業実施内容についても見直しを行っていく。									

【定性評価基準モデル】

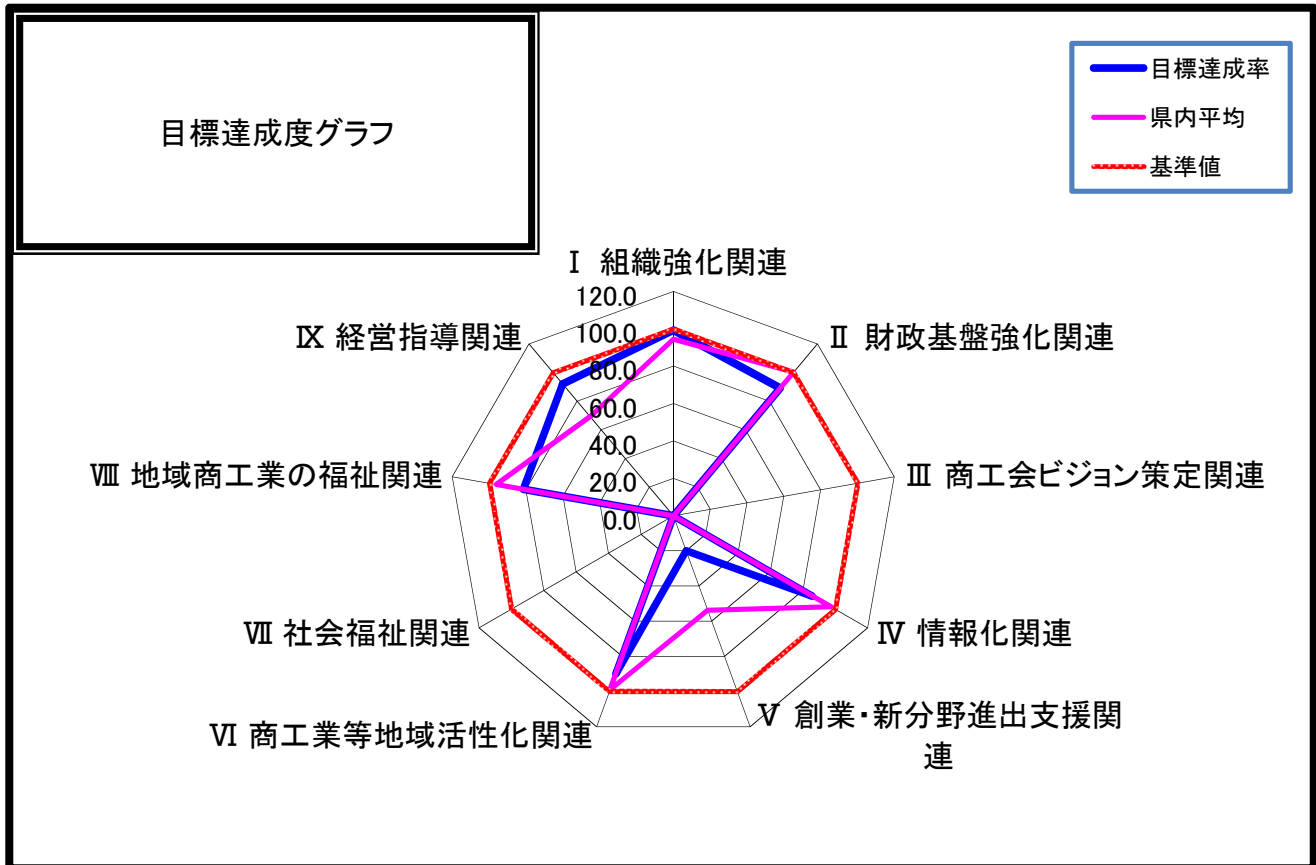
(高) 5	4	3	2	1 (低)
優先課題として積極的に取組み目標を達成した (100 点)	積極的に取組んだが目標に至らなかった (75 点)	取組んだが目標達成に不十分であった (50 点)	取組んだが効果がありなかった (25 点)	ほとんど取組めなかった (0 点)

# 分野別目標達成率レーダチャート

様式4-1

実施年度 平成21年度

実施商工会 おおい町商工会



事業分野		項目数	目標達成率	県内平均	基準値
I	組織強化関連	4	99.2	94.5	100.0
II	財政基盤強化関連	2	89.1	100.2	100.0
III	商工会ビジョン策定関連	0	0.0	0.0	100.0
IV	情報化関連	2	85.9	97.4	100.0
V	創業・新分野進出支援関連	5	20.0	53.8	100.0
VI	商工業等地域活性化関連	2	90.0	99.0	100.0
VII	社会福祉関連	0	0.0	0.0	100.0
VIII	地域商工業の福祉関連	2	81.4	96.0	100.0
IX	経営指導関連	4	92.0	69.3	100.0

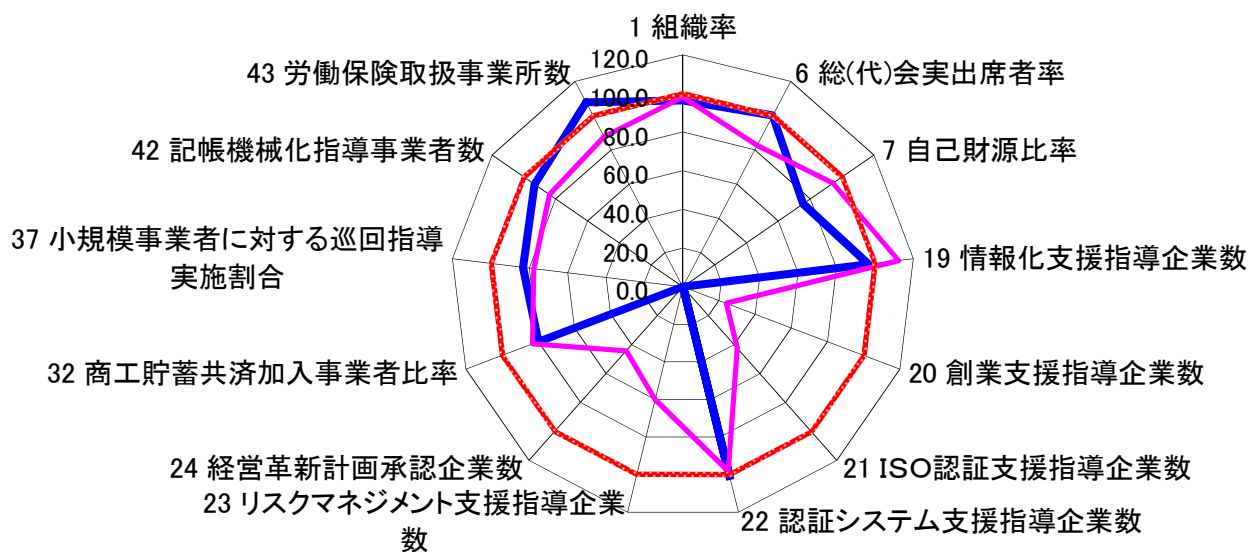
# 全県共通項目目標達成率レーダチャート

様式4-2

実施年度 平成21年度

実施商工会 おおい町商工会

## 目標達成度グラフ



事業分野		目標達成率	県内平均	基準値
1	組織率	96.3	98.1	100.0
6	総(代)会実出席者率	100.0	82.5	100.0
7	自己財源比率	75.5	94.4	100.0
19	情報化支援指導企業数	96.7	112.3	100.0
20	創業支援指導企業数	0.0	24.1	100.0
21	ISO認証支援指導企業数	0.0	42.3	100.0
22	認証システム支援指導企業数	100.0	98.2	100.0
23	リスクマネジメント支援指導企業数	0.0	60.0	100.0
24	経営革新計画承認企業数	0.0	44.2	100.0
32	商工貯蓄共済加入事業者比率	80.0	83.2	100.0
37	小規模事業者に対する巡回指導実施割合	83.3	77.8	100.0
42	記帳機械化指導事業者数	93.3	83.9	100.0
43	労働保険取扱事業所数	107.7	87.7	100.0

事業評価システム 目標・実績及び目標達成率記入シート（分野別）

様式2

平成21年度

おおい町商工会

	統一指標	評価選択		算式	単位	前年度実績		県平均 数値	本年度 目標値	本年度実績		前年度 対比(%)	目標達成 率(%)	事業実施による成果	評価	
		全県	選択			①/②	数値			①/②	数値					
I 組織 強化 関連	1 組織率	○		会員数① 商工業者数②	%	263 408	64.5	66.7	65.0	251 401	62.6	97.1	96.3	別紙評価シート参照	4	
	2 青年部員数		○	本年度青年部員数① 前年度青年部員数②	%	29 30	96.7	96.8	110.0	35 29	120.7	124.8	109.7	対象者に対し積極的な働きかけを行ったことが結果に繋がった。	5	
	3 女性部員数		○	本年度女性部員数① 前年度女性部員②	%	49 53	92.5	89.2	110.0	49 49	100.0	108.1	90.9	脱退が4名あったが、若手部員の加入推進により4名の加入があった。会員数が減る中での現状維持は評価できる。	4	
	4 部会の活動状況			(定性目標)	ランク				-							
	5 市町との連携状況			(定性目標)	ランク				-							
	6 総(代)会実質出席率 (委任状を除く)	○		総代会(総会)出席者数① 総代定数(会員数)②	%	18 60	30.0	44.2	60.0	36 60	60.0	200.0	100.0	前年度反省を踏まえ積極的な声かけを行ったことが結果に繋がった。	5	
	101								-							
II 財政 基盤 強化 関連	7 自己財源比率	○		国・県補助金等を除く収入額① 収入合計額②	%	7,984,327 47,629,588	16.8	33.2	20.0	7,646,742 50,643,257	15.1	89.9	75.5	商工貯蓄共済等の手数料の大幅な減少が影響し目標達成に至っていない。各種手数料等の見直しが必要。	3	
	8 平均会費額			会費総額① 会員数②	円			13,233								
	9 商工業者1人あたり 市町補助金額		○	市町補助金額① 商工業者数②	円	11,350,000 405	28,025	15,240	30,000	12,350,000 401	30,798	109.9	102.7	ふるさと消費元気フェア開催事業の実施に際して、町からの追加支援を頂いたことが事業成果にも貢献した。	5	
	10 地域振興事業費比率			地域振興事業費① 支出総額②	%			20.2								
	11 管理費比率(引当金・人件費等 を除く。超勤手当含む)			管理費① 支出総額②	%			10.5								
	12 青年部の自己財源比率			補助金等を除く収入額① 収入合計額②	%			78.9								
	13 女性部の自己財源比率			補助金等を除く収入額① 収入合計額②	%			64.3								
	201								-							
III 商工 会 ビジ ョン 策 定 関 連	14 商工会ビジョン策定			(定性目標)	ランク			-								
	15 策定されたビジョンの実現に 向けた具体的な取り組み			(定性目標)	ランク			-								
	16 策定されたビジョンの 行政への反映			(定性目標)	ランク			-								
	301							-								
IV 情 報 化 関 連	17 商工会自らの情報化への 取り組み状況			(定性目標)	ランク			-								
	18 情報化関連の施策普及 実施状況		○	(定性目標)	ランク	3	3	-	4	3	3	100.0	75.0	別紙評価シート参照	3	
	19 情報化支援指導企業数	○		情報化支援指導企業数	件	49	49	14.5	30	29	29.0	59.2	96.7	100万会員ネットワークホームページの利用者増加に繋がった。	4	
	401							-								

